

# 真正会 全関東大会ルール表・規約 (2021年8月改訂)

●各自用意 ○マウスシールド必着 △任意着用 ×着用無し

	一般Aクラス	一般B・Cクラス	マスターズA・Bクラス	女子Aクラス	女子Bクラス	男子(中学生)	女子(中学生)	男子(小学生)	女子(小学生)	幼年(男女)
ファールカップ	●	●	●	×	×	●	×	●	×	△(男子)
拳サポーター	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●
大会パンチンググローブ	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×
ヒザ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スネ	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●
インナーチェスト	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●
スポーツブラ・パット	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
Tシャツ(白か黒のみ)	×	×	×	●	●	×	●	×	●	女子のみ●
アンダーガード	×	×	×	●	●	×	●	×	●	△(女子)
ヘッドガード(+マウスシールド)	×	×	×	×	●+○	●+○	●+○	●+○	●+○	●+○
ボディプロテクター	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
マウスガード	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

※すねパット・膝パットは、すね及び足甲部、膝をカバーするものであれば各自用意したもので可。

硬質ゴムやプラスチック等の硬質の物の使用は禁止します。

※ファールカップも各自用意し必ず道衣の下に着用してください。拳頭部へのバンテージ・テーピングは禁止となります。

※一般女子は指定のスポーツブラ・アンダーガードを着用となります。(各自用意)(別紙案内)

※スポーツブラ・アンダーガードは公認以外使用不可

(公認品:真正会マーク付き製品またはイサミスポーツブラL-711とイサミアンダーガードSS-6)

※ヘッドガードは大会用を事前購入して頂き使用します。主催者用意はありません、真正会印ヘッドガードを持参も可

※ヘッドガード着用クラスは外付けマウスシールド(受付時に進呈)を付けて行うので着用時はマスク外して大丈夫です。

※幼年から中学生は男女とも公認インナーチェストは必ず着用になります。

※真正会マーク入りインナーチェストまたはイサミ社L-8303 インナーチェスト可。

※中学生以上は公認大会専用グローブを着用義務となります。各自購入してください。

※他流派の選手もインナーチェスト、大会用パンチンググローブを事前購入をお願いします。感染防止の点で貸出しありません。

	試合時間			ルール		
	本選	延長	再延長	上段膝	つかみ(片手による引掛け)	上段ポイント
①一般 Aクラス(予選)	2分	2分	1分(マスト)	あり	あり(一瞬)	なし
①一般 Aクラス(本戦 ベスト8より)	3分	2分	2分			なし
		再延長後 体重判定軽量勝利		なし		なし
①以外の一般男女	2分	2分	1分(マスト)	なし	なし	
マスターズ	2分	1分(マスト)		なし	なし	
幼年~中学生	1分30秒	1分(マスト)		なし	なし	あり

判定基準の優劣順位を以下の通りとする。

- ①「技有り」の有無
- ②「技有り」にはいらないが、正確な攻撃でダメージ度の高いもの。または試合の主導権をにぎっているもの。
- ③ポイント1をとっている場合(少年クラスのみ)
- ④「減点」の有無
- ⑤主導権の中で、手数、圧力、技術力、有効打撃の中で、どれかが勝っているもの。
- ⑥勝利への気迫

① > ② = ③ > ④ > ⑤ > ⑥
優 → 劣

組手試合の勝者は、一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちにより決定する。

反則箇所を除いた部分に突きや蹴りを相手の防御されていない部分へいかに的確に決めるかを最優先とする。

ポイントシステムを併用した真正会ルールを採用する。

- (1)一本勝ち  
相手がダウンしたり、一時的にでも戦意を喪失した場合。ポイントが3になった場合。
- (2)技有り  
ダウンしなくても、かなり正確に相応の打撃が入った場合。ポイントが2となった場合。技有り2本で一本となる。
- (3)ポイント  
上段への蹴り技が、相手のノーガードの箇所、的確にクリーンヒットして体勢が崩れない場合、ダメージの有無とは関係なくポイントが与えられる。  
ポイントは 2で技有り、3で一本勝ちとなる。ダメージが強い場合は即技ありまたは一本を取る場合ある。
- (4)TKO(テクニカル・ノックアウト)  
選手は、以下の場合にTKO(テクニカル・ノックアウト)となる。  
(a)選手の方が著しく優勢な場合は、主審の判断により、試合終了を待たずに勝者を決定することができる。  
(b)選手が負傷や大きなダメージにより大会医師が試合続行不可能と判断した場合。(ドクターストップ)
- (5)判定勝ち  
試合時間内に一本勝ちやTKO、失格で勝敗が決まらなかった場合は審判団の判定により勝敗を決する。  
どちらかの選手が、審判回数以上の賛同を得た場合に勝利となる。それ以外は、引き分けとする。